

びがいのトビラ



【特集】市民インタビュー
地域振興の先駆者に
若手育成で事業者としての品格とネットワークを
羽村市商工会青年部

P2

- 令和5年度予算審査 P4
- 審議した主な議案
市長提出議案 P10
- 議案の議決結果 P12
- 市政について問う
《一般質問》 P14
- 議会活動報告 P23

No.141

令和5年(2023年)
5月1日発行
(通巻250号)

商工会青年部

地

域振興の先駆者に

若手育成で事業者としての品格とネットワークを

羽村市商工会青年部

羽村市商工会青年部は商工会の内部組織として発足50年。若き事業者として、平和と繁栄の実現を宣言。「地域振興の先駆者となる」と掲げており、「異業種交流の場」「ビジネスチャンスの創造」「羽村市の活性化」を目的に、社会貢献やボランティア活動にも力を入れています。

市内には、さまざまな活動を通じて市民の暮らしを支えている方が大勢います。議会として、そのような方々の活動を知り、また市民の皆さんにもご紹介しながら、議会の役割を考えていきたいと思えます。今回は経済委員会が担当しました。

【表紙の写真】(令和5年3月撮影)

商工会青年部の皆さん

(羽村市商工会館にて、学童クラブの子どもたちからのお礼の色紙や50周年記念誌を持って)

※写真撮影時のみ、マスクをはずしています。

入会のきっかけは



堀江 秀徳さん(42) 動物病院経営

10年前、あきる野市から来て開業。仲間づくりと補助金融資の申込手続きなども学びたくて入会し、現在、部長を務めています。青年部では、月に一回、全体会議を開いています。

昨年度、全国商工会青年部連合会から青年部の活動が評価され、「ネットワークづくり」部門で表彰されました。



小作 優太郎さん(22) 造園士

創業30年の造園業を営む父が青年部に所属していました。日ごろの連携が大事との教えに共感し、跡継ぎの勉強のため入会。1年前に大学教育学部を卒業したばかりです。

以前、市外のサロンで働いていた時「青梅線沿いにもお店があれば」とのお客様の声に惹かれ、



奥野 未来さん(30) 美容サロン経営

3年前に羽村駅近くを開業。まずは羽村を知ろうと入会しました。

5年前に開業。お客様の会中、青年部会員がおり、紹介されました。老若男女に利用される店になるように勉強中です。



渡邊 智美さん(37) 保育園経営

大学卒業後、母の経営する保育園の園長となり、生まれ育った



浦野 健太さん(42) 建築士

羽村へ恩返しをしたくて、青年部に加わりました。

父が経営する建築会社で一級建築士として働いています。前部長に誘われて入会。困りごとなどを異業種仲間の知恵で助けられています。社会勉強の場だと感じています。

商工会の職員です。青年部担当として、全体の補佐、まとめ役として力を発揮していきたいです。



高橋 優貴さん(25) 商工会職員

活動を通して成長

堀江 「産業祭などでの青年部伝統焼きそば作り」「夏まつりのサンバの企画運営」「視察・研修旅行」の3つの委員会があり、どれかに所属し、活動をしています。サンバは、各グループへの参加依頼や送迎、着替えスペースの確保、警備体制などを市職員と相談し進め、大変さを実感しました。その分、観客の笑顔が嬉しかったですね。

浦野 焼きそばは「大盛りで安い」と子どもたちに大評判です。

津川 視察では、先進地の商工会との交流を通して、自分の事業を知ってもらい、羽村の素晴らしさもPRでき、嬉しいです。

小作 新潟県の燕三条に20人で訪問した際には、醸造所やキャンプ用品会社を視察。多様な働き方を見て、創意工夫の意欲がわきました。

奥野 商工会主催の「激辛フェス」では市と農工商が連携し、農業後継者クラブが生産したトウガラシを各店舗が使用します。同じ接客業でも飲食店ならではの視点を学ぶことができました。

学童クラブ清掃など社会貢献も

堀江 年に一回、全国の商工会青

年部が地域貢献事業に取り組む「絆感謝運動」の一環として、市内の学童クラブの清掃をしています。

12か所のうち、9か所は先生方が清掃すると知り、力になれば、と思ったのがきっかけ。

浦野 約20人で半日かけ、床や屋根など、普段手の届かない所の清掃を心がけています。コロナ禍でも、西多摩保健所から学んだ除菌対策で手助けできました。子どもたちが記憶し、大人になって青年部に入会してくれたら嬉しいですね(笑)

◀トウガラシの収穫も
行っています



▶専門の機材を使って
学童クラブを清掃

創立50周年記念式典は 新たなスタート

高橋 最大のイベントで、事務方として予算を組み、案内状を用意。青年部の歴史も知り、視点が変わりました。

渡邊 式典に向けて、熱い意見を出し合い、部長が方向性を導きま



▲50周年記念式典には近隣商工会や青年部OBなど多数が列席。(令和4年11月20日)

羽村市商工会青年部

羽村市商工会は約1,500社の商工業者が所属。青年部は市の助成を受け、地域活性化事業等を行う。部員はいずれかの委員会に所属し、ボランティア活動もしています。

- ✧ **会員** 70人
- ✧ **入会要件** 商工業を営む
年齢が45歳以下の方
- ✧ **連絡先** 羽村市商工会
羽村市栄町2-28-7
042-555-6211

インタビューを終えて

情報収集や自身の課題解決が入会の動機。同世代の仲間との地域活性化やボランティア活動を通して視野を広げ、仕事に役立てるといふ。

青年部はそれぞれの可能性を伸ばす「自己実現」の場でした。

* * * * *

お忙しいところご協力いただき、
ありがとうございました。

した。今後は、保育園園長としての活動はもちろん、羽村市を盛り上げていけるよう努力したいです。

今後の課題と目指す方向は

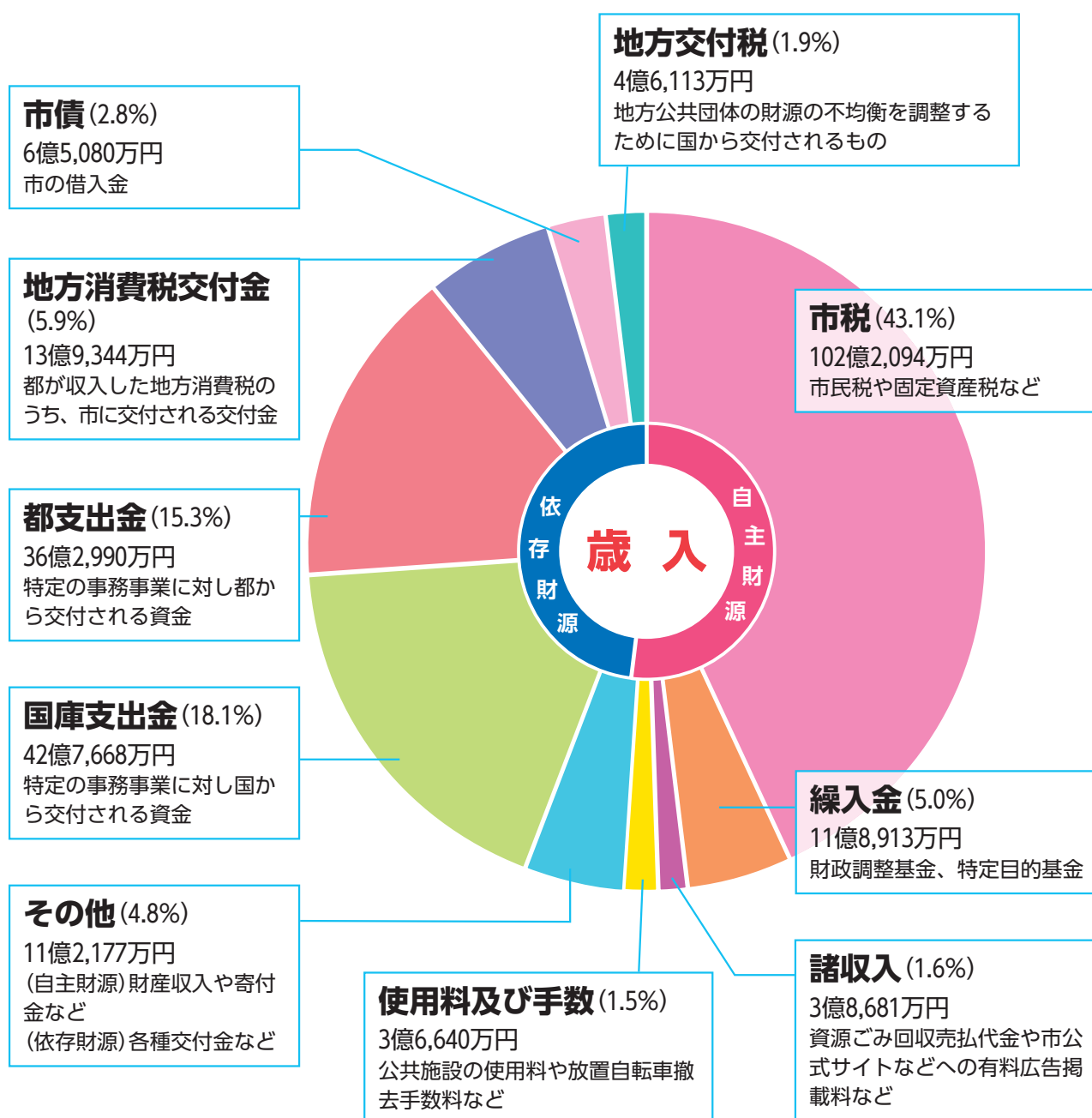
高橋 令和5年度から、入会年齢の上限が42歳から45歳まで引き上げられます。

堀江 同じ悩みを共有する、若い仲間たちと出会うことで、この経験を活かして、「長」の品格を身に付け、職場を活性化させてほしいです。人を育て、羽村に愛着心を持ってもらう。現在、SNSや通販が主流ですが、対面が大切。コンパクトな羽村のあり方だと思います。伝統を残しつつ、変革の先駆者を目指します。

過去最大規模の 新年度予算を可決

一般会計歳入歳出総額236億9,700万円

3月14日～16日に、17人の委員で構成された一般会計等予算審査特別委員会を開催し、令和5年度予算について審査しました。その結果、一般会計と4つの特別会計、2つの公営企業会計の新年度予算をすべて可決すべきと決定しました。この特別委員会の審査結果を本会議最終日に報告し、7つの会計すべてを原案のとおり可決しました。



令和5年度予算の こんなことに注目しました

火災や地震など災害への備えのために

消防費 (3.4%)

8億1,352万円

- ・消防団員の処遇改善と消防団機能の充実
- ・避難行動要支援者個別避難計画の作成



道路や公園、市街地などの
整備や維持管理のために

土木費 (7.8%)

18億5,303万円

- ・指定管理者制度を導入した公園、児童遊園の管理運営
- ・市道、公共建築物の改修工事
- ・市道第2002号線(羽村駅前中央通り)の無電柱化事業の実施



予防接種や保健衛生、
ごみ処理などのために

衛生費 (9.0%)

21億2,233万円

- ・妊婦健康診査の公費負担が受けられる実施機関の拡充
- ・外来生物(アライグマ、ハクビシン)の防除事業の実施



行政運営・コミュニティの
振興のために

総務費 (11.7%)

27億6,336万円

- ・東京都パートナーシップ宣誓制度との連携による市民サービスの充実
- ・「生理の貧困」への支援として生理用品の配布
- ・行政評価への外部評価の導入
- ・「LINE」を活用した行政サービスの提供



学校教育や文化・スポーツの振興のために

教育費 (11.8%)

27億8,687万円

- ・学校での市図書館所蔵資料返却の試行実施
- ・「コミュニティ・スクール」の導入(栄小学校、羽村第一中学校)
- ・スイミングセンターを活用した水泳授業の試行実施(松林小学校、武蔵野小学校)



借り入れた市債などの返済のために

公債費 (3.3%)

7億9,197万円

- ・借入金の返済

産業振興や議会運営のために

その他 (2.4%)

農林費、商工費、議会費など
5億8,068万円

- ・農業委員会サポートシステムの導入
- ・企業誘致の促進への積極的な取組み
- ・「市民まつり(仮称)」の実施

高齢者、障がい者、
保育など福祉の充実
のために

民生費 (50.6%)

119億8,524万円

- ・介護サービス事業所への人材育成支援
- ・学童クラブにおける児童育成の充実、連携アドバイザーの活用による運営の充実
- ・高校生等医療費助成事業の実施



歳 出

委員の質疑

一般会計歳入

- Q** 市民税の増額を見込んだ根拠は、統計調査を基に個人所得の増加と、企業へのアンケート等により業績の回復を見込んだため。
- A** 令和5年度から企業版ふるさと納税寄付金が650万円計上されているが、概要は。
- A** 市外に本社のある企業が、市の実施する事業に共感する場合、寄付をいただくもの。実施計画に定める事業から対象事業を抽出し、市公式サイトで周知する予定である。
- Q** 都税の交付金であり、市町村の従業員数に応じて配分される法人事業税交付金の増加理由は。
- A** 都内の企業収益が堅調に推移することが見込まれたため。
- Q** 令和4年度は約5億円の市有地売却をしたが、令和5年度の予算額は約1000万円弱である。
- A** 令和5年度は計画していない。今後、大きな売却は計画しているか。

一般会計歳出

行政運営

- Q** 令和5年度予算における経常収支比率の試算値は。
- A** 99・4%と見込んでいます。
- Q** 臨時財政対策債の返済見込みはいつになるか。
- A** 令和5年度以降借りなかった場合、25年度で償還完了となるが、今後も活用しながら財政運営をしていく。
- Q** 「3つの投資」に重点を置いた予算だが、それぞれの事業費は。
- A** 「子どもたちへ」6億8155万5000円、「市民の安全・安心対策へ」28億1498万9000円、「行政のデジタル化へ」6233万9000円である。
- Q** シティプロモーション推進事業などの縮小による、若い世代の移住・定住への影響をどう考えているか。
- A** 市外に向けた2つの事業を縮小したが、今後は、市内の方へ注力した事業を充実させていくこととし、影響はないと考えている。

委員の討論(一般会計)

一般会計については、8件の討論があり、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

市民サービス向上へ3つの投資を評価

賛成

「子どもたちへの投資」「市民の安全・安心対策への投資」「行政のデジタル化への投資」に重点を置く予算を評価したい。新たな取組みを各分野で実施するために積極的に予算化がなされ、行財政改革をさらに推し進め、市民サービスの向上を目指していこうとする予算に賛成。

<公明党>

まずは区画整理事業の見直しを

反対

放課後子ども教室の回数増、市道改修工事など評価できる施策があるものの、児童育成手当の対象者を狭めるなど、市民サービスの削減が含まれた。一方、羽村駅西口土地区画整理事業会計には、6億6,904万円を繰り出す。財政が厳しいのであれば、まずは区画整理事業の見直しを進めなければ、市民の納得は得られない。

<日本共産党>

市民に寄り添った行政運営を望む

賛成

東京都パートナーシップ宣誓制度との連携・多様な性への理解を深めるための取組み、学童クラブ入所申請の電子化、公共施設予約システムのオンライン決済の導入、都市防災機能強化につながる市道第2002号線の無電柱化も評価する。予算に基づき、市民に寄り添った行政運営を着実に遂行することを強く望み、賛成。 <令和かがやき>

新たな事業への創意工夫を認める

賛成

236億9,700万円と過去最大規模の予算である。スイミングセンターを活用した松林小学校・武蔵野小学校の水泳授業の実施、富士見小学校内への学童クラブ設置、市道第2002号線の無電柱化事業の実施など、限られた予算の中でも創意工夫が見られ、市民福祉の向上につながるものと認められるため、賛成。 <新緑会>

■福祉・健康

Q 今後のコロナウイルスワクチン接種は。

A 令和5年度は公費負担で、春に高齢者等の重症化リスクの高い方に1回追加の接種を実施し、秋に5歳以上の全ての方を対象に接種を実施する。

Q 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムに関する協議の場の設置の目的は。

A 精神障害のある人が、退院後も地域で安心して自分らしく暮らすことができるよう、保健・医療・福祉の関係機関が連携を強化することなどを目的としている。

■子ども・子育て

Q 妊婦健康診査の公費負担が受けられる実施機関を拡充するとの



シティプロモーション推進事業のひとつ「愛情はむら写真展」



公費での妊婦健康診査を行う際に必要な受診票



富士見第一・第二学童クラブ

ことだが、その内容は。

A 今までは実施機関が医療機関に限られ、助産所で受診する場合、後日、保健センターで手続きを要する償還払いであった。令和5年度は助産所窓口でも公費負担が受けられるよう、取り組んでいく。

Q 富士見小学校内での学童クラブ運営のモデル実施の時期と対象は。

A 令和6年4月1日から開始。対象は小学校1年生の予定だが、兄弟姉妹での入所も考え、利用者の意向も確認し、検討する。

Q 学童クラブ運営のモデル実施に係る事業費が2790万5000円計上されているが、内訳は。

A 民間事業者の運営委託料や、学童クラブとして使用する教室2部屋の内装改修工事費、ロッカーなどの備品購入費などである。

賛成

持続可能な財政運営を目指した予算

厳しい財政状況の中ではあるが、「学童クラブの学校施設内での運営」や「借地の返還による経常経費の削減」など、これまで提案してきた施策が盛り込まれており、持続可能な財政運営を目指した内容である。引き続き、行財政改革に強力に取り組み、持続可能な行財政運営を行うことを強く要望し、賛成。

<新国会>

賛成

区画整理事業の見直しに期待

予算は6億5,080万円を借り入れ、基金11億8,912円を取り崩す赤字編成である。早急に、収支バランスの均衡を図るべき。財政再建に向けて全事業の見直しや市単独事業の縮小、廃止の検討は理解する。財政悪化の要因は区画整理事業の約7億円である。事業は今後見直しに向かうことを期待する。

<世論>

賛成

子どもたちへの施策を評価

厳しい財政状況の中で3つの投資を明確にし、特に子どもたちへの投資に力を入れ、幅広い施策が進むことを評価する。地球温暖化防止・海洋汚染防止も緊急課題であり、脱プラスチックなどの対策強化を望む。羽村駅西口土地区画整理事業への繰り出し金は、仮住まいの早期解消のみに充当し、事業は抜本的に見直すべきである。

<市民ネットワーク>

賛成

持続可能な羽村市の発展に期待

令和5年度実施計画に事業見直しの効果額は約4,000万円とある。一方で公共施設等総合管理計画には、建築物等の更新費用は年2億6,000万円の財源不足が示されている。令和5年度は、施設の整理統合の検討や使用料の適正化がすすみ、持続可能な羽村市に発展する予算と捉え、賛成。

<自由民主党創生>



はむら夏まつりの要素を取り入れていく産業祭



小学校の水泳授業を試行実施するスイミングセンター



取得手続きを進める弓道場用地

Q ヤングケアラー研修の内容は。昨年度と同様に、当事者に話を聞き、実際の事例への検討なども行う予定である。

Q 幼稚園の送迎バス等における園児の置き去りが無いよう、安全装置設置を国が義務付けたが、設置時期は。

A 経過措置として令和5年度末までの設置となるが、国からは6月末までの設置を求める通知が送付されているため、その対応に努めていく。

■くらし

Q 新たに開始するLINEを利用した市公式アカウントの内容は。

A AIを利用したチャットボット機能で、市民がいつでも情報の受信や問合せができ、市民サービス

ス充実にも効果があると捉えている。

Q スマートフォンを使用していない市民へ不利益とならないか。

A 従来のサービスも継続していく。産業祭には、はむら夏まつりの要素を取り入れる「市民まつり（仮）」の事業補助金の算出根拠は。

A コロナ禍前の事業費を参考に、会場整備費用などを算出した。

Q 羽村駅西口土地区画整理事業アドバイザーの役割は。

A 「羽村駅西口地区の都市基盤整備に関する基本方針」に基づき、土地区画整理事業の検討をする中で、技術的な助言をいただく。

■安全・安心

Q 外来生物防除の具体的な取組みと市民の費用負担は。

A 問合せがあった場合、市職員

が訪問し、委託業者が罾を設置・捕獲して処分を行う。市民の費用負担はない。

Q 市道第2002号線を無電柱化することのメリットは。

A 都市防災機能の強化、安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の創出である。

■教育

Q スイミングセンターで小学校の水泳授業の試行実施を開始するが、今後全校で実施する計画は。

A まずは、2校で試行実施し、課題点を整理し、市内の小・中学校でも実施できるか考えていきたい。

Q 学校での市図書館所蔵資料返却の実施は全校で行われるのか。

A 小学校・中学校の各1校で試行実施する。将来的に、全校の学校図書室で市図書館資料の貸出・返却ができるよう、検証していく。

Q 公共施設予約システムの更改でオンライン決済が可能となるが、手数料はどのくらいか。

A クレジット決済は3パーセント程度、コンビニ決済では数百円を見込んでいる。手数料は、利用者負担とすることを検討している。

Q 弓道場用地の取得を行うが、弓道場以外の土地利用の考えは。

A 弓道の普及促進に努め、指定管理者とともに弓道場としての管理運営を行っていききたい。

特別会計

■国民健康保険事業会計

予算規模 59億2630万円

Q 特定健診の結果、再受診が必要な方への受診勧奨をどう取り組むか。

A 令和5年度は、電話勧奨を実施せず、その効果を検証していく。また、市公式サイトなどで通知を行う段階で、再受診の必要性をお知らせし、無症状でも再受診いただけるよう勧奨していく。

■後期高齢者医療会計

予算規模 14億9780万円

Q 被保険者数の増加理由と今後の動向は。

A 団塊の世代が後期高齢者医療制度へ移行したことが理由だと捉えている。令和7年度までピークが続くと想定される。

■介護保険事業会計

予算規模 41億4370万円

Q 地域包括支援センターの職員の対応力強化・充実への取り組みは、

A 専門職研修の受講を支援している。都のモデル事業に参加する中で、対応力の強化も進めていく。

Q フレイル予防体操教室の詳細は、

A じゅらく苑のほか、いこいの里でも新たに開催する。



フレイル予防体操教室の様子

■羽村駅西口土地区画整理事業会計

予算規模 15億5050万円

Q 埋蔵文化財調査で返地時期に影響はあるのか。

A 現在、調査を行っている部分は、大きな影響はないと捉えている。

Q 令和5年度の事業費や業務委託契約金額の減額理由と工事内容は、

A 区画道路の築造工事がなく、

施工規模減少によるものである。仮換地先整備のためのアクセス道路の整備や羽村東小学校の歩道拡幅工事などを行う予定である。

■公営企業会計

■水道事業会計

予算規模 17億1676万円

Q 国、都、市の耐震化率は、

A 全国は令和2年度末で18・3パーセント、都の耐震継手率は令和3年度で48パーセント、市は令和5年度末で7・82パーセントを見込んでいる。

Q 震災発生時の被害想定は、

A 立川断層帯地震の想定では、断水率が67・1パーセントである。

■下水道事業会計

予算規模 17億4902万円

Q 長寿命化工事の進捗率は、

A 令和5年度の污水管の劣化状況を確認するテレビカメラ調査は72パーセント、污水管内面補修工事は65・6パーセント、マンホール蓋の更新は70パーセントを見込んでいる。

委員の討論(羽村駅西口土地区画整理事業会計)

羽村駅西口土地区画整理事業会計については、2件の討論があり、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

賛成

適切な予算措置と評価

令和5年度の予算総額は、歳入歳出ともに15億5,050万円となっている。西口土地区画整理事業は、市の将来にとって大変重要な事業であり、厳しい財政状況下ではあるが、優先順位をつけ、着実に事業を推し進めていく必要があると考える。関係権利者に不利益が生じないように、計画的かつ着実な事業推進を図るための適切な予算措置である。

<新国会>

反対

問題点の多い事業に反対

広い道路を作るため1,000棟を取り壊し移動する事業は20年目を迎えた。83億円を支出するも市民に役立つ道路はなく、都道も完了時期は未定。全市民一人あたり40万円の負担で、来年度予算の半分は借金である。移転交渉で「同意しないのはお宅だけ」などの圧力をかけており、認められない。

<世論>

その他の特別会計、公営企業会計については、反対・賛成の討論はなく、いずれも全会一致で可決すべきものと決定しました。

※内容は要約してあります。詳細は会議録をご覧ください。会議録は議会終了後2か月程度でできあがり、インターネットで会議録をご覧になる場合は、「羽村市議会」→「会議録の検索と閲覧」→「令和5年」→「一般会計等予算審査特別委員会」